

東京土建は
4~5月に

春の拡大月間

「仲間とつながり、増やすこと」にとりくみます



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数 110900部 (購読料は組合費に含まれています)
年間購読料 1800円 (定価 50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971 (代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

～組合を強く大きくして、建設産業と仕事、暮らしを守りましょう～

なぜ仲間を増やして 組合を大きくするの？

理由 その1
後継者が育つ明るい
建設産業にするために

みなさん、仕事とくらしはいかがですか？10月には消費税が再増税されようとしているのに賃金・単価は横ばいで「このままではくらししていけない」「仕事が成り立たない」と悲鳴が寄せられています。次世代を担う若い人たちも、これでは建設産業に定着できません。公共工事の設計労務単価も7年連続で引き上げられましたが、私たちの手元までは届いていません。また多くの事業所が国の政策で厚生年金に入ったものの支払いに苦慮しています。法定福利費を請求確保できる環境を早急につくっていく必要があります。



東京土建は大手企業や国、自治体に対して、賃金・単価の引き上げや処遇改善など様々な働きかけをしています。その運動は都内8自治体の公契約条例制定などの具体的成果となつています。
大勢の仲間が団結すれば建設産業の明るい未来が開けます。仲間を増やすために「あなたにできること」を役員までお知らせください。

理由 その2
暮らしやすい、そして働きやすい
世の中を実現するために

消費税再増税、社会保障改悪、「働き方」改悪、また日本が海外で戦争できる「安保関連法(戦争法)」そして「改憲策動」など、政府は暮らしや平和に背を向けて悪政を暴走させています。これに抗して市民運動も広がりを見せています。組合は市民団体と協同して、平和で暮らしやすい日本を求めて運動しています。東京土建を大きくすることは、安全安心して生活していくためにも重要です。

理由 その3
仕事とくらしを守るために

東京土建は仲間の仕事とくらしを守るために、土建国保、どけん共済をはじめ様々な業務を拡充してきました。また「困ったら組合へ相談を」と、仲間を守る「砦」の役割を果たしています。ここまで組合が成長することができたのは、仲間を増やすことで築いてきた「数々の力」「仲間の力」です。さらに業務を拡充させ、多くの仲間がつどい、仕事とくらしを守るために、春の拡大月間を成功させ、さらに、組合を強く大きくしていきましょう。

役員まで知らせてください
あなたに「できること」
一人ひとりの力が大切です

- 自宅や事務所にポスターや立て看板を貼れる。
- チラシ配布の手伝いができる。
- 組合に入っていない人を紹介できる。
- 現場で知り合った人に組合のパンフを渡すことができる。
- 分会のレクリエーションに参加できる。
- 住宅デーに参加できる。
- 群の仲間の家に道案内できる。



※その他どんなことでも、分会・群役員にお知らせください。

組合の魅力! 大きなメリットです

どけん火災共済

自然災害にも対応しています

家計の節約 安い掛け金で大きな安心!!

■保障と掛金の一例

	木造建物 (一戸建て・アパート等)	鉄筋建物 (マンション・団地等)
年間掛金 (年間保険料)	3,000円	1,500円
火災で全焼のとき 給付金額	500万円	500万円
落雷で電気製品が 壊れたときの給付	最大30万円	最大30万円

※加入者の年齢・同居家族人数によって500万円以上の保障への加入もできます。詳しくは所属の支部にお問合せ下さい。

地震が原因の火災に備え 「どけん地震共済」へ加入を

東日本大震災、熊本地震、鳥取地震を契機に地震保障の必要性が見直され、全国で火災保険をかけている人の地震保険付帯率は60%を超えています。

「どけん地震共済」は、仲間からの地震への保障の要望にこたえ、始めました。持ち家の方はもちろん、賃貸住宅にお住まいの仲間も家財に地震共済をかけられます。

- 組合員はどなたでも加入OK (火災とセット)
- 組合員の生活の本拠地である自家・借家
- 生活再建費用が保障されます
- 木造1口165円/年
鉄筋1口100円/年

現場での困ったもっとうろうしてほしいの声を

組合へ お寄せください

ゼネコンやハウスメーカーの現場で働くみなさん。特にオリンピック・パラリンピック現場で働くみなさん。現場の様子や仲間の状況、現場に対する要望などを組合にお寄せください。組合では半年に一度、ゼネコン・サブコンやハウスメーカー各社と「大手建設・住宅企業交渉」をおこなっています。(今回は4月18日(木)・19日(金)をメイン。)賃金・単価の大幅引き上げ、建退共証紙貼付、安全衛生の改善、駐車場代徴収の取りやめなどの現場改善、さらに法定福利費確保に向けて迫り、成果をつみあげてきました。交渉では現場の生の声と状況の把握が何より重要です。みなさんからの情報をお寄せください。また現場で働く仲間で「交渉に参加したい」方大歓迎です。詳細は所属の支部、又は本部の賃金対策部までご連絡ください。



単身者向けプランもあります

どけん自転車保険

自転車事故での高額賠償が後を絶ちません。東京近郊では埼玉県や神奈川県相模原市などで、その地域内を走行する自転車に対して保険加入を義務付ける条例が施行されています。

どけん自転車保険は同居家族全員を対象とした日常生活賠償責任保険がついており、自転車に乗らない方も含めて大変好評です。

「単身者の掛け金ももっと安くなれば、加入したい」との声にこたえ、世帯全員を保障する家族型(4500円)に加え、2500円で加入できる「個人型プラン」もあります。

魅力いっぱいの「どけん自転車保険」を多くの仲間におすすめしましょう。



前進座
公演

さくらぎみんてん 佐倉義民伝

—東京土建統一観劇日へのお誘い—

今回の統一観劇日は5月19日(日)国立劇場です。通常、一等席10,100円のところ、前進座友の会料金とどけん共済会からの補助で7,000円となります。詳しくはチラシ参照。



新入学祝い金 の申請はもうお済みですか?

組合員のお子さんが小学校、中学校に入学したお祝いに5,000円分の図書カードを贈呈する共済制度です。申請が必要ですので忘れないようにしましょう。

詳しくは支部事務所にお問い合わせください。

